

しらす しろ もり  
**白巢お城の森**

所在地：洲本市 五色町鮎原三野畑



白巢お城の森 出典：財団法人淡路島くにうみ協会 HP

「白巢お城の森」は、白巢山（標高約 330m）にある中世の山城、白巢城跡を中心とした森林公園です。

白巢城は 室町時代末期に安宅氏によって築かれたと云われ、天正 9 年（1581）の羽柴秀吉による淡路侵攻の際、落城したと伝えられていますが、資料が極めて乏しく、詳細は明かではありません。

麓から山頂まで白巢林道が通じており、山頂の城跡には本丸・二の丸・西の丸が尾根上に並び、綺麗に整備されて瀬戸内海・大阪湾を一望できる展望スポットとなっています。

また、山の麓には、ため池、田んぼ、コナラ林をはじめとする里山が広がっており、地域の子どものための教育の場としても利用されています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然が作りだす景観
  - 歴史が作りだす景観
  - 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮 IC から県道 88 号線、県道 66 号線へ。県道 66 号線の洲本市高齢者生きがい創造センター横を左折。車で 30 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図